

令和6年4月8日

今日から新学期が始まりました。今年度は1年生450名、2年生410名、3年生368名で、全校生徒が1228名になりました。数多くの生徒がいる福間中学校で、たくさんの人と話したり知り合ったりできる機会を大切に、人が多いことで得られるにぎやかで明るい学校生活や、日々の楽しさに幸せを感じてほしいと思います。多くの人と知り合い、自分と心地よく過ごせる友ができることの良さや、価値観が違う人とも接する中で、相手のことが分かり友達になったり、これから先で仲良くなったりして、人間関係の広がりを感じてほしいと思います。

孤独や疎外感を感じる人が出ないように、まずは挨拶から、積極的に声をかけ、みんなが楽しい「助けあい支えあえる」「いじめの無い学校」にしましょう。SNSも当然同じことです。いじめをしない・させない・助けあい支えあえる楽しい日々をみんなで作っていきましょう。以下①～③は去年も話したことです。

- ① 「人は決意をしたときから生まれ変わる」と言われています。いじめをしないさせない人になってください。
- ② 現在の社会で組織を向上させるリーダーについての話です。それは「何でも知っていて、誰にでも親切に接して教えてくれる人。リーダーとして多くの人々が望んでいる人物です。みんなが聞きやすい人がリーダーになっている企業、団体組織、環境が、みんなが働きやすくて、業績が伸びている」話をしました。これは学校にもあてはまり、生徒会役員、クラス、部活、グループで、誰にでも親切に接して教えてくれる人が何人もいることが、みんなが安心して頑張ることができ、良い結果を残していると言えます。自分ができることで、人に親切にしたり、親身になって寄り添ったりして、過ごしてもらいたいと思います。
- ③ 「正しい努力」について、「正しい自分の目標」のためには、どんな努力が必要なのかを考え、それをくり返し重ねていかなければならない。それが努力だと言われています。

しかし、この「正しい」については、命・地球・世界の視点から「正しい」ことについて中学校でしっかり学んでもらいたいと思います。たくさんの情報・教科書・授業で、この「正しい」についての方向性や軸を、はっきりとさせておくことが必要です。特に、先生たちから学ぶことや生徒同士での対話や話し合い・会話から、「正しい」ことと「正しくない」ことの方向性や軸をしっかり持ったうえで、自分の目標や夢に向かって、努力をしていってください。